

議会だより

あつま子ども未来議会特集号



元気よく手をあげる子ども未来議員

～議会だより別冊「あつま子ども未来議会特集号」の発行にあたりまして～

平素、町民の皆さまには、町議会の活動に対しまして、多大なるご理解、ご協力を賜りますことを厚くお礼申し上げます。

本町議会では、開かれた議会を目指して、さまざまな取り組みを行っておりますが、その一環として、昨年11月28日に、厚真中央小学校6年生を対象として、本町では、12年ぶりとなる「子ども未来議会」を開催いたしました。

児童の皆さんに、議会の仕組みや、役割、民主主義のルールなどを少しでも理解していただくことを企画しましたが、子どもたちの柔軟で新鮮な目線から、厚真町の「まちづくり」に対して、たくさんのご意見、ご提案をいただきました。

町議会としましても、児童の皆さんからいただいたご意見、ご提案を真摯にうけとめ、さらなるまちづくり、議会活性化を行っていく所存です。

つきましては、この「子ども未来議会」の内容を1冊にまとめましたので、どうぞ皆さまでご覧ください。

厚真町議会議長 渡部孝樹

さくらい ふみや

櫻井郁也君

あおやま かいと

青山海斗君

おおば たつあき

大場龍明君

たきもと てんま

滝本天舞君

はまの まい

濱野真衣さん

そこで

学校改造プロジェクトを考えた！



ねらい

スポーツチームを通して厚真町を知ってもらう。

対象

はば広い年代のスポーツ団体。



まとめ

廃校を合宿所に改築



色々な、スポーツ団体が来る



スポーツ団体を通して厚真町が有名になる



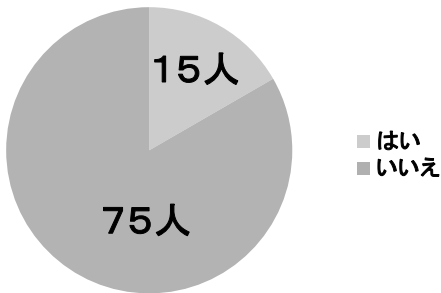
厚真町に来る人や厚真町に住む人が増える



1 班の発表の様子

1班 学校改造プロジェクト

厚真町を知っていますか？



全体の20%しか厚真町を知らない！

合宿施設はないかな？

みんな、合宿施設に困っている！

・姉妹都市の野球チームと交流したときに
マナビイハウスに泊まって、せまかったから。

・サッカーチームが合宿施設に困っているから。



内容

・体育館とグラウンド → 遊んだり
スポーツをする場所

・家庭科室 → 料理を作ったり
食べたりする場所

教室 教室 教室 → 大広間

<知ってもらうために>

- ・厚真町のホームページにリンク。
- ・パンフレットの作成。
- ・新聞にけいさい。

また、ごはんには厚真産の食材を使ってもらう。

町長答弁

厚真町は、自慢できるスポーツ施設がたくさんあって、町内や町外の方からも利用されています。こういった恵まれた環境をうまく利用していくことは、何より厚真町を知ってもらういい機会だと思います。

ただ残念なのは、厚真に泊まりながら長期滞在してもらうことは、皆さんがご指摘のとおりなかなかできません。

皆さんは、マナビイハウスに泊まられて、狭かったと感じたようですが、「狭い中にも良さがある」と考えて、今後も活用していただきたいと思っています。

旧富野小学校の活用ですが、利用目的がはっきりしていない状況です。体育館は立派ですが、校舎そのものが大変古く、これを改修することは難しいことだと思います。できれば現状のまま使っていけるよう、考えているところです。

今は、近隣の町と連携しながら、胆振地方全体が「スポーツの観光都市」として、スポーツ合宿などを受け入れたらよいという話も出ていますので、厚真町の場合は、「こぶしの湯あつま」やそのまわりのスポーツ施設をうまく活用し、合宿などはどんどん誘致して、もっとたくさんの方に利用していただきたいと思います。

2班 公園改造プロジェクト



厚真町の公園を
もっとよりよく
できないのかな…？

と、いうことで!

公園をもとに

公園改造 プロジェクト



をたてました!

内容①

表町団地公園

すべり台、縄くぐり、砂場、水飲み場、
ブランコ(背もたれ、ガード付き)など

➡ 幼児に合わせて低く

内容②

京町公園



➡ 利用時間がわかるように、看板を立てる

午前 こども園つみき

午後 その他



町長答弁

皆さんのお話を聞いていて、まだまだ子どもたちが集まって楽しめる場所が少ないんだと感じました。そういう意味で皆さんの提案は十分に検討してみたいと思います。まず、表町団地内の公園ですが、すべり台、縄くぐり、水飲み場については、もう少し時間が必要であり、砂場については、衛生的な問題もあり、地域の方との話し合いが必要ですが、ブランコについては、小さな子どもたちが楽に遊べるものに改造できるのではないかと思います。

京町公園は、認定こども園の子どもたちが、月曜から土曜まで使う状況になっていて、学童保育や学童保育以外の子どもたちにとっては使いづらく、皆さんには迷惑をかけているなと思います。もう少し皆さんが利用しやすいように、認定こども園の前庭になつてるところ以外に遊具を用意することも検討したいと思っています。

新町公園については、25年度から本格的に遊具などを再整備しようと考えています。池もあり、環境的に素晴らしい公園です。で、その環境を生かしながら、皆さんが集まって、楽しめる公園にしたいと思っていますので、もう少し待っていただけたらと思います。

まつい はるか あさの すずか こてら りょうた
松井遙さん・浅野鈴夏さん・小寺涼太君
つちや たくと なかむら ゆうた
土屋拓人君・中村優太君

目的

- ・ 厚真を有名にするため
- ・ 厚真で遊んでもらうため

対象は . . .

老若男女！！
です。



最後はキャンプ場！

- ・ 芝生をしき、遊べるようにしたり、BBQの貸し出しをしたりします。

そして！！
テントの隣に駐車OKとします！



まとめ


厚真の自然を有名にすれば、
知名度UP！！

↓
厚真に人口が増える！！



3 班の発表の様子


3班 厚真ぼうけんの森プロジェクト



「厚真で有名なものは？」

「ハスカップ」「ジンギスカン」
など・・・




自然豊かなことを知っている人が
少ない・・・



そこで!!

厚真は自然がいっぱい!
だから・・・


「自然をつかった楽しく遊べる場所があれば、
有名になる!」と考えました。



最初は・・・ 釣り堀!

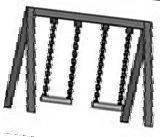
- 魚は、ニジマスやアユ、ヤマメを入れます。
- そしてさおは貸し出し、持ち込みOK!!
- 他にも安全のため、水深1mにしたり、
救助用の浮き輪を置いたりします。

次は・・・ アスレチック!



• 自然の素材を活かした木を使います!

遊具は・・・
ブランコやターザンロープ、シーソー^{など!}
他にサイクリングコースも!!



町長答弁

厚真の財産の一つは自然です。学校の周辺、大沼、これからできるであろう厚幌ダム周辺などいろいろなところに豊かな自然があります。それを一カ所にまとめるのではなく、全町域に広がった材料をうまく結びつけて、みんなが利用しやすい状況にしたいと考えています。

例えば中央小とスケートリンクの間の学
校林は素晴らしい環境にあると思いますが、
皆さんにもそのフィールドを生かした中で
遊びを開発していただければうれしいなと
思います。

また、鯉沼地区に大沼キャンプ場があり
ますが、スイレンが咲いて、こちらも素晴
らしい景観です。こちらでは、町外から子
どもたちが集まるイベントや、大きな音楽
イベントも行われるようになりました。ト
イレの改修もして、より使いやすくなりま
したので、これからもキャンプ場の良さを
引き出していききたいなと思っています。

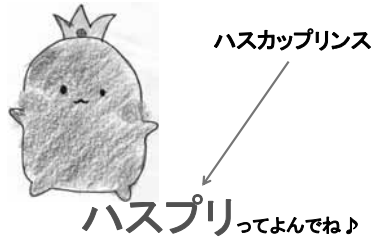
また、少し先になりますが、厚幌ダムが
完成しましたら、その周辺を町民の憩いの
場として活用していききたいとも考えていま
す。

このように、幌内、市街地周辺、厚南地区
を広いフィールドとして存分に味わえる仕
組みを考え、町外の方にもたくさん来ても
らって、町のアピールをしていきたいと思
っています。

くまがい ももえ おおつか かなな くぼ みさき
熊谷百恵さん・大塚葉那さん・久保美咲さん
 たかだ あやか ふじい みさと
高田彩夏さん・藤井美聖さん

内容

- ①キャラクターをつくる
 →覚えてもらいやすく、印象的なもの
 →名前がかんたんなもの



②おかしなどの開発

- 新しく、興味を引くもの
 →おいしくてなんどもなんども
 食べたくなるもの

『ハスカップソーダ』



- ・初回限定
- ハスプリのストラップつき！
- ・モチモチのタピオカ入り

③ハスカップオーナー

- ・やってみたくなるもの

↓
 興味をそそるHPをつくる

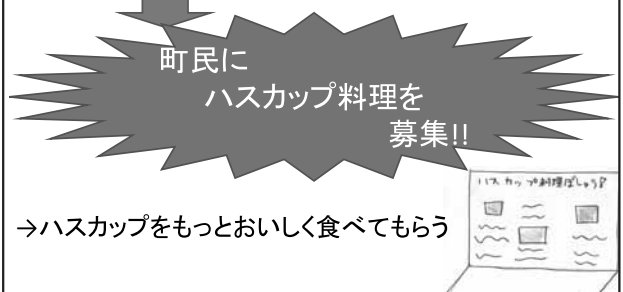


<効果>

- ・みんなで楽しめる
- ・あつまにもうけがでて、もっとアピールできる
- ・厚真を知ってもらえる

④HPづくり

- ・みてみたくなるもの
- ・役に立つもの



→ハスカップをもっとおいしく食べてもらう

町長答弁

厚真町では、総合プロデュース事業というものを進めています。厚真を売り出すために、ハスカップをアピールすることは大変有効なことだと思っています。

この事業で、専門家の方に計画書を提案してもらっていますが、ハスカップ飲料を作ることもアピールの一つの方法だということもお話ありましたので、ぜひ皆さんに負けないような飲料を作りたいと思っています。

また、ハスカップを使った料理やお菓子の開発も進んでいますし、キャラクターの募集もしているところです。

それから、ハスカップは健康食品として非常に優れているとのことですので、健康面でのPRも大切だと思っています。

ハスカップオーナーというのも大変面白い提案だと思っています。自分のハスカップだという意識を持ってもらって、ハスカップ園に足を運んでもらう機会を増やしてもらうことは重要だと思いますので、具体化できないか生産者の皆さんと相談させていただきたいと考えています。

ハスカップに限らず厚真町には、豊かな農産物がまだまだたくさんあります。これからは農産物を作るだけではなく、付加価値を高める努力をしていきたいと思っています。皆さんの意見をより具体化できるように考えていきますので、また機会がありましたら、お手伝いしていただきたいと思います。

4班 ハスカップアピールプロジェクト

対象

- ・若い人から、高齢者の方までにハスカップを知ってもらうこと！

【理由】

ハスカップを知っている人は少ないので、はば広い世代にハスカップの素晴らしさを知ってもらうため。

目的・必要性・有効性

【目的】

厚真町と他のジンギスカンや米を有名にするために、ハスカップを有名にする。

【必要性】

厚真町には、それほど有名な名産物がないので、ハスカップを中心にアピールしたら、厚真町も有名になるから。

【有効性】

ハスカップと厚真町が有名になる。

みんなにも試食してもらいました！

ハスカップのソース製作中…
この後ソーダとタピオカと混ぜて…



←ハスカップソーダ完成！

そのときの問題点！

- ・炭酸が勝ってしまい、ハスカップの味がしない、すっぱい。
- ・タピオカがしずんで、でてこない。

改良後…

＜先生方にのんでもらうと…＞

- ◎甘さがちょうどいい
- ◎ハスカップの味がして、おいしい
- ◎さっぱり、シュワつとしていておいしい

- 草のようにおいがする
- 炭酸がぬけている

⑤健康面のアピール

- ・子どもでも食べれるもの
- ・ハスカップと一緒に厚真もアピールできるもの

あめを作ろう！！
＜げんきの実＞



←アピールポイント

まとめ

- ・厚真を知ってもらうために、ハスカップのおかしなどを作る。

- ・厚真町民の方も、参加できるようにHPでハスカップ料理を募集したり、オーナーを募集したりします。

ハスカップをもっと知ってもらう。



4班の発表の様子

子ども未来議会ギャラリー ①



最初に、任命書と議員章が渡されました。



緊張の中で、議会がはじまりました。



議長役の畑垣美緒さん（左）と中村優太君（右）

子ども未来議会ギャラリー ②



ほかの班の発表を聞き入ります。



町長も丁寧に答えてくれました。



メモを取るのも真剣です。



再提案にも熱が入ります。

議会開催前には、こんなこともしました。



中央小で議運委員と懇談



役場職員の前で議会のシミュレーション

子ども未来議会

みんなの感想

さくらいふみや 櫻井郁也君



た人は、全体の20%でした。これは、すごくシヨックでした。

そこで、ぼくたち1班

は、「学校改造プロジェクト」を考えました。ぼくたちは、パワーポイントを使って、わかりやすく、説明しました。町長

は、「廃校は古いので、今町でも考えている。」という、とうべんを言ってくれました。これにはぼくも納得でした。

ぼくたち6年生は、「未来へ」をテーマに、子ども未来議会のために色々なことをすすめてきました。

まず最初は、パンフレ

ットの作成、インタビューをしました。「厚真町を知っていますか。」という質問に「はい。」と答え

ました。ぼくはこの学んだことをいかして、厚真をよりよくしたいです。

真があまり知られていないことや、町をよりよくすることの大変さを学びました。ぼくはこの学んだことをいかして、厚真議員さんの前でぼくたちがしっかり発表できたこ

あおやまかいと 青山海斗君



ぼくがあつま子ども未来議会をやったことが二つあります。

一つ目は、楽しかったことです。会議室に入った時からきんちようしていて、「失敗したらどうしよう。」とずっと思っていました。でも、ぼくたちの発表がうまくいってすごい達成感があったので、二つ目は、うれしかったです。

二つ目は、うれしかったです。町長さんや議員さんの前でぼくたちがしっかり発表できたこ

とと、町長さんにアドバイスをもらったことです。そして、最後に記念さつえいをしたり、町長さんとあくしゆをしたりすることができ、とてもうれしかったです。

また、町長さんにアドバイスをもらったことです。そして、最後に記念さつえいをしたり、町長さんとあくしゆをしたりすることができ、とてもうれしかったです。

おおば たつあき 大場龍明君



おぼは、町長さんや、議員さんなどが協力して、みんなのために話し合いをしていくことがわかりました。

一つ目は、楽しかったことです。会議室に入った時からきんちようしていて、「失敗したらどうしよう。」とずっと思っていました。でも、ぼくたちの発表がうまくいってすごい達成感があったので、二つ目は、うれしかったです。

あつま子ども未来議会に二つあります。一つ目は、楽しかったことです。会議室に入った時からきんちようしていて、「失敗したらどうしよう。」とずっと思っていました。でも、ぼくたちの発表がうまくいってすごい達成感があったので、二つ目は、うれしかったです。

たきもとてんま 滝本天舞君



また、町長さんにアドバイスをもらったことです。そして、最後に記念さつえいをしたり、町長さんとあくしゆをしたりすることができ、とてもうれしかったです。

また、町長さんにアドバイスをもらったことです。そして、最後に記念さつえいをしたり、町長さんとあくしゆをしたりすることができ、とてもうれしかったです。

く押すことができ、本番では、練習よりもっときんちようしたけど、うまく発表することができました。

二つ目は、初めて議事堂に行ったことです。ぼくはあの場所で、町長さんや議員のみなさんが、何か決めたりしてるんだと初めてわかりました。

町長さんの答弁の時に「マナビイハウスはマナビイハウスならではの交流ができると思います。」と言われたとき、ぼくも「せまくてもみんなで楽しく遊べるんだ。」と納得しました。そして、10年後、20年後には、こんな合宿所があったらいいなと思いました。

濱野真衣さん



私は、あつま子ども未来議会で、きん張したところが二つあります。

まず一つ目は、任命書ももらうときです。グループごとに、呼びだされたので私は、ちよつとうれしさもあつたけど、初めて任命書ももらうので、ドキドキがとまりませんでした。二つ目は、町長の前で、発表するときです。私は、1班なので最初に発表します。練習のとき、私は、しゃべるのが速かったので本番で失

敗しないかなと思ひ、練習なのにドキドキしていました。とうとう本番のとき私は、ドキドキしながらしつかり言えました。とても良かったです。私は、最終的に町長の答弁に対して何も言えなかったけど、もし10年後になったら議会に参加して厚真町をよくしたいと思ひました。

日下わくらさん



一つ目は、準備などをしていくなかで、「議会をおこなっていくまでの準備がとても大変なんだな」と、思ったことです。なぜなら、私たちは公園をテーマに、どういうことをするか話し合う事から始まり、パワーポイント作成、議会の発表のセリフなど考えたり、つくったりすることがたくさんあつたので、大変だなと思ひました。

実現してたらいいなと思ひます。

長岡嶺花さん



私があつま子ども未来議会に参加して思つた事は、二つあります。

一つ目は、前日にカゼをひいて、せきで声がかれて大きな声が出なかつたことです。でも、声はそんなに出不かつたけど、ガラガラ声が出なかつたので、よかつたと思ひました。

二つ目は、プロジェクトの内容をちゃんと伝える前に、公園について、考えてみてくれるらしいので、よかつたと思ひました。

今日一日だつたけど、議会に参加して、むずかしかつたし、大変でした。けど、普通は出来ない事なので、この体験を何かに生かしていきたいです。

はたがきみお 畑垣美緒さん



あつま子ども未来議会
を実際にやって心に残っ
たことが二つあります。

一つ目は6年生が提案
したプロジェクトです。
私たちの班では、公園を
もとにしたプロジェクト
を一生懸命できたと思
います。もちろん他の班の
みんなも、学校をもとに、
自然をもとにハスカップ
をもとになど、さまざま
なジャンルでこの議会で
いどみました。そして、
どの班もすべてがすばら
しい発表だったと思いま

す。

二つ目は、初めて議長
という、すばらしい役を
させていただいたことで
す。先生が撮った議長席
を見ると、いつきにきん
ちようしてきました。で
も、きちんとできたと思
います。

町長さんの答弁を聞く
と、新町公園が改良され
ると言っていたので、こ

の時、私たちの案を少し
でも使っていただけなら
いいと思います。1年、
2年、そして、10年後に
は、厚真町がもっとより
よい町になっていたら
いいと思います。

やまだもえ 山田萌絵さん



私が、あつま子ども未
来議会をやってみて思っ
たことは、二つあります。

一つ目は、初めて議
会に参加したこと。2
班として「公園改造プロ
ジェクト」を計画。そし
て、厚真をよりよくする
ため提案しました。その
提案に対して宮坂町長は、
詳しく「ブランコは提案
どおりに改造できるけど、
その他の遊具はきびし
い。」などと具体的に意見
を言ってくれたのでよか
ったです。

二つ目は、4つのグル
ープに分かれて議会に向
けて、今までみんなで協
力し、それぞれのテーマ
でがんばってきたことを、
一人ひとりこの議会で発
揮できたことです。

あつま子ども未来議
会では、うまくいった人も
うまくいかなかった人も
それぞれいると思います
が、私はとてもよかった
と思うので見事成功した
と思います。ぜひまたこ
のような議会をやってみ
たいと思います。

私のおつま子ども未
来議会を通しての感想は、
三つあります。
一つ目は、議会に向け
ての約1カ月間です。私
たちは、厚真を有名にさ
せたり、知名度を上げる
などという目標をもって
取り組んできました。み
んなで意見を出し合っ
て、議会が始まると、
きんちようしてしまっ
て、返事を忘れたり、少
しまちがえた所もありま
した。自分の発表は、上
手くできたと思うので良
かったです。

まつい はるか 松井 遥さん



私のあつま子ども未
来議会を通しての感想は、
三つあります。

一つ目は、議会に向け
ての約1カ月間です。私
たちは、厚真を有名にさ
せたり、知名度を上げる
などという目標をもって
取り組んできました。み
んなで意見を出し合っ
て、議会が始まると、
きんちようしてしまっ
て、返事を忘れたり、少
しまちがえた所もありま
した。自分の発表は、上
手くできたと思うので良
かったです。

一つ目は、町長さんの
意見の事です。町長さん
からは、良い所から、か
いぜん点まで正確に話し
てもらえて、とても参考

になりました。

10年後、私たちがプロ
ジェクトした、しせつな
ですが、できていれらう
れしいです。

あさの すずか 浅野鈴夏さん



私のあつま子ども未
来議会に心に残ったこと
は、二つあります。

一つ目は、子ども議
会への準備です。そ
の理由は、たんに、準備
が盛り上がりつつあるか
つというのがありますが、
それよりも、皆が真剣に
取り組んでいて、「厚真

をもっといい町にした
い」、「厚真を有名にしよ
う」という気持ちをもつ
て、皆でがんばったから
です。

二つ目は、議事堂での
議会です。その理由は、
グループで練習してきて、
私たちの番がおわると、
町長さんが私たちのプロ
ジェクトに対していていね
いに、答弁をしてくださ
ったからです。

こてらりょうた 小寺涼太君



あつま子ども未来議会
に向けてがんばったこと
があります。それは、パ
ワーポイントをつくり発
表することです。発表す
るときのよくようをつけ
て、パワーポイントと合
わせるのはとても難しか
ったです。でも、練習を
していくにつれてだんだ
ん合っていきました。

議会が始まる前のリハ
ーサルをやつて、本番が
近くなつていき、とても
緊張しました。でも、発

表をするときに思いきつ

てやるだけだと思いが
ら、発表をしました。そ
して、発表が終わったら
町長から答弁してくれた
内容は、厚真が今どうい
った状況なのかや、厚真
町には何が足りないのか
がすぐ分かりやすい答
弁をもらい、何ができな
いのが分かりとても良
くできた議会だと思いま
す。

この厚真町に10年後、
20年後・・・にぼくたち
が提案した案を採用して
くれたらうれしいです。

つちやたくと 土屋拓人君



あつま子ども未来議会
をやつてみていい思い出
になりました。理由は、
四つあります。

一つ目は、カメラのた
んとうをやつてみたこと
です。議長や町長や質問
席をカメラでとるところ
が一つ目の思い出です。
二つ目は、三班で「あ
つま冒険の森プロジェク
ト」というのを計画した
ことが二つ目の思い出
です。

三つ目は議員の席にす
われたことが三つ目の思

い出です。

四つ目は、宮坂町長に
握手ができたことが四つ
目の思い出です。
練習のときはパソコン
の調子がわるくてあまり
うまくできなかったけれ
ど本番ではすこしだけき
んちようしたけれど、う
まくいきました。

町長が5分もかけて答
弁をしてくれたのが心
のこりました。

なかむらゆうた 中村優太君



たことが二つあります。
一つ目は、初めて議長
をしたことです。議長と
いうのはすごく大役でふ
つうの人ではできないこ
とです。ですがぼくは議
長をやれました。ふつう
の人ではできない議長を
やらせていただきぼくは
すごくうれしかったです。
人生で一度できるか、で
きないか、というすごく
貴重な体験をさせていた
だきました。すごく良い
経験になりました。

二つ目は、町長さんの
答弁です。町長さんは、
ぼくたちの内容をしつか
りと理解してくださつて
「このような意見でした
よね。」と必ず意見をたし
かめながら具体的に「こ
この部分はいいいよ。」「こ
れはちよつと無理かな。」
など、どこの部分がよく
てどこの部分がだめなの
かなどがわかりやすくて、

ぼくは、あつま子ども
未来議会に出て心に残つ

五分もかけてしつかりと
答弁をしてくださったこ
とが心に残りました。

ぼくは、自分たちが提
案したプロジェクトで厚
真が有名になればいいな
と思っっています。

くまがいももえ 熊谷百恵さん



私は、あつま子ども議
会を通して、学んだこと
と、思ったことがあります。

一つ目は、議員になっ
た大切さです。普段私た
ちは、小学生ですが、議
員という立場になって、

一つの仕事をしました。

町民の方が、全員議員に
なることはできません。

だから議員は町民の代表
なんだという大切さを議
会で学びました。そして、
どうすれば厚真が良くな
るかということ町長に
言うことができたと思
います。

思ったことは、6月か

らこのプロジェクトに向
けて色々なことをしてき
ました。修学旅行でパン
フレットを配りに函館に
も行きました。遠くはな
れた場所に、自分たちで
厚真をPRしに行ったと
いうことは、すごいこと
だと思いました。

私たちは、議会に向け
てたくさんのことを行っ
てくださったのを行っ
てきました。私たちの願
いがかない、厚真がより
良い町になったら、私は
うれしいし、やりがいの
あることをして良かった

と思います。

おおつかかな 大塚葉那さん



「内容は、これでおわ
りです。」

そう言って、メモから
顔をあげると、気分がす
っとしました。たくさん
の人が注目する中、自分
の言うことを、しつかり
と最後まで言っておもわ
ず笑みがこぼれるような
達成感。そして、自分は

今、すごいことをしたん
だという気持ちでいっぱ
いでした。

「厚真をよくしたい。」

という思いを、具体的
な形にするのに、半年か
かりました。そしてその半
年をムダにしてはいけ
ないので、順番が近くな
るにつれてきんちようし
ていきました。でも、本
番では大きなミスもなく、
さらに自分の意見まで言
うことができました。

この議会で学んだこと
はたくさんあります。実
現化へのきびしい道のり、
そして、改良点や、厚真
の現状。また、「厚真の
状態を知った上でのさら
なるアイデアをまっ
つと」との言葉をもらい、
厚真のよい未来をつくり
たいと、強く思いました。
今日は本当によい経験
ができました。

「公園改造プロジェクト」のときに、「シーソー
などの遊具がこわれてい
るから、なおした方がい
い。」「新町公園の自然を
活かし、山にローラーと
トンネル付きのすべり台
を設置した方がいい。」と
いう意見が出て、その意
見に対して、町長さんは、

くぼみさき 久保美咲さん



私は、あつま子ども未
来議会に出て、町長さん
から学んだことがあります。

それは、町長さんの答
弁です。2班の発表で、
「公園改造プロジェクト」
のときに、「シーソー

「新町公園は、遊具がか
なり古いので、二〇一三
年になおそうと自分の中
では考えている。」と、答
弁していたので、「ちゃ
んと子どもの意見も聞い
て、真剣に考えてくれて
いるんだな。」と思い、町
長さんは、子どもからお
年よりまでの意見に耳を
かたむけ、聞かなきゃい
けないので、とても大変
な仕事だと思いました。

あつま子ども議会に出
て、学んだことは、町民
の一人一人が意見を出す
ことが大切なことと、町
長さんは、一人一人の意
見に耳をかたむけ、実現
させることです。

高田彩夏さん



あつま子ども未来議会の感想は、三つあります。一つ目は、他の班のプロジェクトの発表です。私は他の班のプロジェクトを聞いた見たりすると、「厚真の人口が増えてほしい。厚真町は田舎なので有名になってほしい。」と私たちはそう思っています。二つ目は、私の班のプロジェクトです。私の班のテーマはハス Capp アピールプロジェクトにし、ハス Capp を中心にして、アピールをしていき活性化するな

ど町長さんに言いました。

三つ目は、宮坂町長さんが、私の班のなるほどなところなどを答えたことです。宮坂町長さんは、

「今キャラクターを募集しています。」と言って私は「ハスプリでいい。」と思いきや、榎さんがかいたハスプリを出してほしいと思いました。

10年後、私たち6年生が考えたプロジェクトが少しでもあつてほしいです。

藤井美聖さん



あつま子ども未来議会をやって、私は思ったこ

とが、三つありました。

一つ目が、子どもがする議会なのに、町長や教育委員の方々がいたのですごいなと思いました。

二つ目はあつま子ども議会がインターネットで中継をされていてすごいと思ったことです。

三つ目は1班とか2班がプロジェクトの発表が終わって、町長が、答弁するとき、いろいろなことを言ってもらって

「もしかしたら、提案したプロジェクトが何年かかるかわからないけど、実現するかもしれない。」と実現したらうれしいなと思いました。

あつま子ども未来議会は、緊張したけど私たちが提案した、「ハス Capp アピールプロジェクト」が実現したらうれしいなと思う気持ちの方がもっと強かったです。

～議会事務局からのお知らせ～

議会の傍聴しませんか。

定例会は、毎年3月・6月・9月・12月に行われます。
臨時会は、審議する案件が緊急のときなど、必要に応じて行われます。
どなたでも傍聴できますので、お気軽にお越しください。

インターネット中継もご利用ください。

インターネットで議会を見ることもできます。
議会開催中に、「生中継」をご覧になるか、議会終了後配信される「録画中継」をご覧ください。
議会の日程や傍聴・中継に関する情報は、議会事務局（TEL 27 - 2485）へお問い合わせいただくか、議会HPにも掲載しますので、ご確認ください。
議会HP <http://www.town.atsuma.lg.jp/gikai/>
議会中継 <http://gikai.town.atsuma.hokkaido.jp/>



上の画像は、子ども未来議会に使用した、議員章と同じデザインです。

2013.1.25

議会を傍聴できます ⇨ 厚真町議会のホームページ
<http://www.town.atsuma.lg.jp/gikai/>

編集・発行
厚真町議会広報特別委員会
〒059-1692 北海道勇払郡厚真町京町 120 番地
TEL0145-27-2485
TEL0145-27-2321
FAX0145-27-2328

(画)



議会が終わって、ホッとした様子の子ども未来議員たち。宮坂町長・渡部議長を囲んで。

講評～宮坂町長～

皆さんには、厚真町の現状を正しく認識し、今後に向けて建設的な提案をしていただいたと思います。

しかし、行政は、「うちでのこづち」のように、どんどん小判が出てくるというようなものではありません。厚真町の実力に見合った行政サービスをしていく必要があるのです。

ただ、私たちには、その中で最大限の努力をするという使命があります。この「自然豊かなふるさと」という財産、皆さんのような「未来を担う人材」という財産を生かしていくために、貴重な税金をうまく使っていきたいと思っています。そのために、みんなが互いに手を取り合って努力することが大切です。

何より、皆さんにはこの町で、大きく、豊かに成長していただかなくてはなりません。皆さんの今度の成長を精一杯支援させていただきますので、今後とも私たちにいろいろな提案をしていただければと思っています。

講評～佐藤教育委員長～

はじめての「あつま子ども未来議会」、緊張したと思いますが、皆さんにとって一生の思い出になったのではないのでしょうか。

皆さんは、これから、中学生、高校生、大学生となり、たくさんの友達と出会うと思います。

どうぞ、皆さんが広告塔となって、全国の人に厚真町をPRしてください。

そして、大きくなったら、厚真町に戻ってきて、この「ふるさと厚真」を活性化する手助けをしていただけたら、大変うれしく思います。

私ども教育委員会としても、皆さんが一生懸命勉強できる環境を整えていきます。

また、本日の皆さんの考えを参考にさせていただき、今後も活力ある「まちづくり」を目指していきたいと思っています。

本日は、本当にありがとうございました。